

第2回非静力学数値モデルに関する国際ワークショップ開催のお知らせ

東北大学大学院理学研究科 岩崎俊樹

第2回非静力学数値モデルに関する国際ワークショップ (Second International Workshop on Non-hydrostatic Numerical Models) を開催します。

日本気象学会非静力学数値モデル研究連絡会では、2000年より毎年国内ワークショップを開催してきました。今年は一昨年に引き続き、2回目の国際会議として開催することにしました。

非静力学数値モデルは21世紀の気象学にとって重要な研究基盤です。気象予測や気候予測への利用に向けて、その精密化は世界共通の大きな研究課題となっています。数値モデルの開発のすそ野は大変広く、研究課題も多岐にわたります。世界中の研究者を日本に集め、その問題点を共有することは、日本のこれからの非静力学数値モデル開発と利用研究の発展に大いに資するものと考えています。国際会議での講演は英語となりますが、シンプルな運営を心掛け、講演時間を比較的長くとり十分に議論を尽くすというスタイルには変更ありません。

ワークショップで扱うテーマも従来と同様で、力学フレーム、物理過程（雲物理、乱流、放射、地表面など）のパラメタリゼーション、データ同化、現象の解析、局地気候モデル、モデル検証のための観測など、LESから全球、基礎から応用に至るまで非静力学モデルに関する様々な研究成果について議論します。興味と関心のある方は是非御参加下さい。

開催日: 2012年11月28日 (水) ~ 11月30日 (金)

場所: 東北大学片平キャンパスさくらホール

主催: 日本気象学会非静力学数値モデル研究連絡会

後援: 気象庁

講演申し込みの要領は以下の通りです。

応募締切: 2012年7月31日 (火)

予稿原稿締切: 2012年9月30日 (日)

予稿は英文、A4で2頁以内、ファイル容量3MB以内 (形式は下記WEBを参照)、カメラレディーとします。PDFファイルを電子メールで下記アドレスに送付して下さい。ホームページに掲載し公開します。

予稿はカラーを含んでもかまいませんが、研究会で配布する印刷物は白黒になります。PDF作成時には十分高解像度を指定しないと図の品質が印刷に耐えない場合があります。PDFは必ず手元で印刷に問題ないことを確認してから提出して下さい。

問い合わせ先:

E-mail: nhm-ws2012@wind.gp.tohoku.ac.jp

(岩崎俊樹)

詳細については下記WEBをご覧ください。

URL: <http://wind.gp.tohoku.ac.jp/nhm2012/>

また過去のワークショップに関する情報は

<http://wind.gp.tohoku.ac.jp/nonhydro/>

に掲載してあります。